

【放課後等デイサービス事業所 保護者アンケート結果報告書】

1. 環境・体制整備

〈改善目標〉

活動スペースや環境面については「伸び伸び過ごせている」「清潔で気持ちが良い」との評価を得ているため、引き続き安全で快適な環境を維持する。

また、職員体制については、経験や専門性の高さをより分かりやすく保護者へ伝えていく。

〈工夫している点〉

- ・バリアフリー設計とし、車椅子の利用者も安心して過ごせる環境を整えている。
- ・常に清潔な環境を心がけ、感染症対策を継続している。
- ・特別支援教育に長年携わった職員や、経験豊富なスタッフが複数在籍し、専門的な支援を提供している。
- ・活動内容に応じてスペースを工夫し、落ち着いて過ごせる環境づくりを行っている。

2. 業務改善

〈改善目標〉

アンケート結果を踏まえ、情報発信や事業所の取り組みの見える化をさらに進める。

〈工夫している点〉

- ・保護者アンケート結果を職員間で共有し、支援の見直しに活かしている。
- ・日々の記録やミーティングを通じて、支援の工夫と質の向上を図っている。
- ・活動内容や支援について、分かりやすく伝えるよう努めている。

3. 適切な支援の提供

〈改善目標〉

個別支援計画や活動内容について高い評価をいただいているので、その質を維持しつつ、さらに個々のニーズに応じた支援の充実を図る。

〈工夫している点〉

- ・プログラミング等を含む総合的な学習カリキュラム（すてむぼっくす）を取り入れ、子どもの興味関心を広げている。
- ・特別支援教育の経験を活かし、学習支援に力を入れている。
- ・学習支援と体験活動をバランスよく取り入れ、長期休暇には多様なイベントを実施している。
- ・ミッション系事業所として、一人ひとりを大切に丁寧な支援を行っている。

4. 保護者への説明等

〈改善目標〉

丁寧な情報共有についての高い評価を維持しつつ、保護者のニーズに応じた関わりをさらに工夫する。

〈工夫している点〉

- ・ SNS で保護者のニーズや悩みに応じた発信が提供できるよう工夫している。
- ・ 日々の利用記録票や送迎時に、子どもの様子を具体的に伝えている。
- ・ 支援会議の内容を個別支援計画に反映し、保護者と共通理解を図っている。
- ・ 長期休暇の予定や月間計画を事前に提示し、見通しを持てるようにしている。
- ・ 相談や苦情については迅速に対応し、安心して相談できる環境を整えている。

5. 非常時等の対応

〈改善目標〉

非常時対応についての周知を強化し、保護者の安心感をさらに高める。

〈工夫している点〉

- ・ 避難訓練を定期的実施している。
- ・ 感染症対策を継続し、安全な環境づくりを行っている。
- ・ 緊急時対応について職員間で共有し、迅速な対応ができる体制を整えている。

6. 満足度

〈改善目標〉

「通所を楽しみにしている」「安心して過ごせる」との評価を維持・向上させる。

〈工夫している点〉

- ・ 子どもが楽しいと感じられる活動やイベントを継続して提供している。
- ・ 経験豊富なスタッフが関わることで、安心できる人間関係を築いている。
- ・ 一人ひとりを大切にする支援を通して、安心して過ごせる居場所づくりを行っている。